童

2023 年 11 月 1 日.

山に住んでいて一番幸せで美しいと実感すること、それは紅葉です。春の芽吹きから花が咲くことも、もちろん綺麗です。それ以上に、日々、少しずつ、色が変化していき、いつの間にか成熟して様々な色の葉が乱舞していく紅葉　は、夢や目標を目指して地道に努力していく人生に似ているように感じるからです。

こんな秋を迎えての暖かい毎日。例年ならば、10 月下旬頃には　薪ストーブに火が入るのですが、今年はそれもなく暖かい毎日。それでも、子どもたちは毎日、焚きつけ用のたきぎをひたすら集める毎日です。

それにしても、今年度は、畑によく通っています。ノンタン母さんが自然農に力を入れ、その農法は全て手作業だけに、子どもたちの手が、百人力となるからです。それも　日々通うこと　作業する事により、体験が日々積み重ねられ（見せかけや一度だけの体験ではなく）、素晴らしい成果が生まれていきます。タマネギ　トマト　落花生　大根　ジャガイモ　サツマイモ　枝豆　小麦　などの、草マルチ　間引き　土寄せ　などを、何度も何度も繰り返し、連日のように、その恵みを味わっています。

先日のパン給食。山栗を煮てすりこぎで潰して、焚き火で煮込んで栗ペーストを作り、同じく、大地の超低農薬林檎を煮てのジャム作り。定番の石窯でパンを焼き、焼きたてのパンをサンドイッチ用に切り、そこに栗と林檎ジャムをそれぞれ挟む。スープには　大地のサツマイモと白菜を入れて竈で煮込む。こんな過程を経て作り上げたパン給食は、世界で大地だけだ　と自画自賛しながら味わいました。やはり　料理は、素材はもとより、そこに　どんなドラマやストーリーがあるかですね。

30 周年パーティを迎える大地においての大地 OBOG そして保護者との再会。共に大地時代、数多くの事を一緒に作り上げ楽しんだドラマがあるだけに　味わい深い絆が生きています

【朝の祈り】

美しいものに感動します。真実のものを大切にします。高貴なものを尊敬します。良きものの側に立ちます。そして人生の目標を目指して歩き続けます。

正しい行為をおこないます。　感情に安らぎを与えます。思考に光を与えます。そして全てのものの中の　大宇宙の神の働きを信じます。

このお祈りは、たぶん 20 年以上、大地の朝のスタッフミーティングで始業前に皆で唱えているものです。シュタイナー関連の本にあったものだったと思います。人智学が基本にあるような内容で、クリスチャンでもない自分が最初は違和感がありましたが・・・・　最後の　**神の働き**　が引っかかりましたが、スタッフで話して、神はキリストでもお釈迦様でも　太陽でも　自分の母でも　自分の心の自由で選択する　という事で　納得できました。

何でも唱えていれば　いつの間にか　心がついてきました。特に、純真無垢な心で　毎朝登園してくる子どもたちと会う朝には、気持ちが整うと同時に、1 日のスタートとして自分のあり方を見つめる機会になります。

美しいものに感動します

今の時期では　紅葉の美しさに始まり、建物やデザインや庭園や芸術関係そして、人間の所作や行動や挨拶など、年齢を重ねるに連れて、やはり　美しいものに心を惹かれるようになってきます。特に、自然の美しさはもとより人としてのあり方や思いやりや努力する姿や懸命に時間を大切に生きる姿などに、真の美しさを見ます。

真実のものを大切にします。

本物は、素晴らしいです。合板よりも無垢板　プラスチック製品よりも自然の物。やはり、本物は、大切にしていきたいですね。それ以上に、精神的な真実　本物　は一番大切にしたいと思っています。それは、人です。ひたむきに努力する人　誠意と真心と他者の為にも頑張る人　など、自分にとってそうありたいと尊敬できる人、そんな心を持つ人を、大切にしたいと思います。自分にとっての、真実は、その生き方であり、そのような人との時間を大切に、優先順位を上げて　付き合って生きたいと考えています。

高貴なものを尊敬します。

美しく質の高いもの（人でも物でも）は、それに達する迄の過程　期間は、ひたむきな努力や情熱や他に類をみない積み重ねがあったはずです。その、過程に大きな尊敬を持っています。特に、強い芯を持って、ぶれずに　ひたむきに諦めずに努力して進み続ける生き方に、最高の尊敬を抱きます。

良きものの側に立ちます。

正義の味方　弱者の味方　人としてのあり方　約束や時間や決め事　モラルや道徳など　人間の暮らしにおいて穏やかに過ごしていけるには、自己本位自己中心ではなく、思いやりを持って行く事が前提条件だと考えます。それには　良きもの、良きあり方とは・・・・を考えて、その側に立って　常に考え行動していくことだと思っています

そして人生の目標を目指して歩き続けます。

このフレーズが一番のお気に入りです。今日一日の目標として、子どもたちが、大地に来て良かったなあと思い無事に一日を終えること。それが目標！！　常に目標設定　例として身近なことでは 30 周年パーティを目指して準備して歩みを進め、そして、自分の人生の充実感を日々高めていくこと、目標をいつも心に描けるフレーズです。

正しい行為をおこないます。

子ども自身の成長にとっての行動なのか、大人や第三者の満足や欲や見栄の為なのか。モラルや人間のあり方にとっての行為なのか、常に照らし合わせる必要がある事を考えさせられるフレーズです

感情に安らぎを与えます。

これが一番の課題です！！　感情の起伏が激しく、気が急いてイライラしてしまう自分には、自分や他人にも安らぎを与えることは、非常に困難です。このフレーズを唱える時は、かなり気弱で声が小さくなります。

思考に光を与えます。

自分のあり方を考える、昨日よりも今日　今日よりも明日　今に満足しないで更に良いことを考えるには、常に光を与えて努力する事だと思っています。静止する思考ではなく、常に新しい光を取り入れたいと思っています。

その結果　自分の運命が　宇宙の神によって操られ、宿命になっていくように感じています。毎朝の祈りに感謝!!